

# 令和8年第2回(6月)泉崎村議会定例会報告書

1	会期	令和8年6月4日(木)~6月12日(金) 9日間
2	議案等	報告 2件 議案 17件 発議 2件
3	一般質問	令和8年6月9日(火) 5名
4	請願・陳情	請願書 0件 陳情書 2件

◎ 議案等の審議及び概要は次のとおりです。

---

## 【報告第1号】 令和7年度泉崎村繰越明許費繰越計算書

(受理) ◇地方自治法施行令第146条第2項の規定により、令和7年度において繰越明許を設定した一般会計9事業について繰越計算書を報告するものです。

---

## 【報告第2号】 白河地方土地開発公社経営状況報告について

(受理) ◇地方自治法第243条の3第2項の規定に基づき、泉崎村が55万円出資している白河地方土地開発公社の事業及び決算について、報告するものです。

---

## 【議案第22号】 泉崎村特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例

(原案可決) ◇子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、令和8年度から子ども誰でも通園制度が創設され、事業者が支援給付費の支給を受けるための、特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例を制定するものです。

---

## 【議案第23号】 泉崎村税条例の一部を改正する条例

(原案可決) ◇地方税法等の一部を改正する法律施行に伴い、地方税法等の一部改正をするため、本条例の所要の改正を行うものです。

---

## 【議案第24号】 泉崎村国民健康保険税条例の一部を改正する条例

(原案可決) ◇子ども・子育て支援法等の一部改正に伴い、当該保険料の賦課限度額及び算定に係る基準等の見直しを行い、収納率の向上を図るため、所要の改正を行うものです。

---

## 【議案第25号】 泉崎村放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例

(原案可決) ◇放課後児童クラブの第二児童クラブの場所について、令和8年4月1日より泉崎村児童館から泉崎第二小学校へ移動したため、所要の改正を行うものです。

---

## 【議案第26号】 泉崎村道路占用料徴収条例の一部を改正する条例

(原案可決) ◇福島県道路占用料徴収条例の改正に伴い、道路占用料の見直しが行われたことから、本条例の所要の改正を行うものです。

---

**【議案第27号】 泉崎村移住定住促進住宅整備に係る土地使用貸借契約の締結について**

(原案可決) ◇泉崎村移住定住促進住宅整備に係る土地使用貸借契約を締結するためのものです。

**【議案第28号】 令和8年度泉崎村一般会計補正予算(第1号)**

(原案否決) ◇歳入歳出それぞれ5,365万4千円を増額し、歳入歳出の予算の総額を歳入歳出それぞれ49億6,665万4千円とするものです。

**【議案第29号】 令和8年度泉崎村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)**

(原案可決) ◇歳入歳出それぞれ48万2千円を増額し、歳入歳出の予算の総額を歳入歳出それぞれ7億2,273万7千円とするものです。

**【議案第30号】 令和8年度泉崎村介護保険特別会計補正予算(第1号)**

(原案可決) ◇歳入歳出それぞれ480万3千円を増額し、歳入歳出の予算の総額を歳入歳出それぞれ6億8,868万2千円とするものです。

**【議案第31~38号】 泉崎村農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて**

(同意) ◇泉崎村農業委員会委員の任期満了に伴い、泉崎村農業委員会委員としての任命について、議会の同意を求めるものです。

議案第31号では、太田川字岩崎 久保木 光治 氏

議案第32号では、踏瀬字大山 箭内 一美 氏

議案第33号では、踏瀬字長峯 草野 友美 氏

議案第34号では、泉崎字愛宕山 和泉 輝代 氏

議案第35号では、泉崎字外ノ入 有賀 路夫 氏

議案第36号では、関和久字瀬知房後 鈴木 誠 氏

議案第37号では、関和久字瀬知房後 佐川 ヒロ子 氏

議案第38号では、北平山字堂ノ下 菊地 信治 氏

◎ 発 議

※採択されました請願及び陳情は、議員発議により議会に提案され、可決後、意見書として国、県等の関係機関へ積極的に働きかけを行うものです。

**【発議第2号】 地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について**

(原案可決) 提出者:総務厚生常任委員会委員長

**【発議第3号】 「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書の提出について**

(原案可決) 提出者:経済文教常任委員会委員長

◎ 陳 情 書

受理No. 5 地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について

(採択)

提出者:日本労働組合総連合会福島県連合会  
白河地区連合 議長 藤田隆司

---

◎ 陳 情 書

受理No. 6 「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める請願書

(採択)

提出者:福島県教職員組合  
中央執行委員長 酒井和紀

---

(以上)

# 令和8年 第2回（6月） 泉崎村議会定例会通告質問一覧表

番号	質問者	質問事項	質問要旨
1	白石正雄議員	1. 戦争の影響について	<p>アメリカ・イスラエルのイラン攻撃により、ホルムズ海峡が封鎖されたために、世界の原油価格が高騰し、世界経済に大きな打撃を与えている。国内でも建築業界をはじめ、あらゆる業界に重大な影響を与え、企業倒産の増加など更なる景気悪化の局面を迎えていると考える。泉崎村村内の動きとともに役場内の具体的な影響、今後の予想について見解を伺う。</p> <p>①原油価格高騰による村内の影響 ②予算執行に与える影響 ③税込見通し</p>
		2. 地方自治について	<p>太平洋戦争前に当時の国策による満蒙開拓政策が実行され、多くの犠牲者を出す結果となったが、多くの自治体がこの政策に協力していく中で、協力せず一人の犠牲者も出さない村があった。現在、国政の動きは力による対決の方向に向かっている。村民多数が望まない方向に国政が動く場合、憲法に基づく地方自治のあり方はどうあるべきなのか、見解を伺うと同時に、最も重要な食料生産について、中島村と協力して有機農業推進室を作り農業振興をすすめる必要があるのではないか見解を伺う。</p>
		3. 高齢者支援について	<p>社会が目指す最も重要な社会システムは、高齢者が安心して老後を送れる社会であると考えている。これまで物価高騰に対する支援は、子育て世代に対する教育支援や経済支援が中心であったが、今後は退職後の高齢者に対する支援にも注力する必要があると思う。村内在住高齢者の生活実態と支援の充実について見解を伺う。</p> <p>①65歳以上の高齢者数 ②75歳以上の高齢者数 ③独居老人世帯数 ④高齢夫婦世帯数 ⑤実行されている見守りや支援政策の現状</p>
		4. 国保税負担について	<p>今年は、子ども子育て支援金の創設で、国保加入者の負担がさらに増えていくことが確実である。村民にとって国民健康保険税は、各種村民負担の中でも最も重い負担となっており、どのようにして軽減を図るのが課題となるべきである。軽減対策を伺う。</p>
		5. 酷暑対策について	<p>今年の夏も酷暑が予想されることから、その準備と対策について伺う。</p> <p>①酷暑対策指導状況 ②小中学校幼稚園のクーラー配置状況 ③冷水機の配置状況</p>
		6. 図書館の充実について	<p>村内小中学校及び泉崎図書館の現状と蔵書の充実、利用の改善等について見解を伺う。</p> <p>①蔵書の現状 ②司書の配置状況 ③貸し出しの現状 ④閲覧室の充実</p>

# 令和8年 第2回（6月） 泉崎村議会定例会通告質問一覧表

番号	質問者	質問事項	質問要旨
2	円谷亮一議員	1. 村営住宅について	谷地久保地内のいずみ団地の老朽化が激しい。現状と今後の対応について伺う。
		2. 泉崎村史の編纂について	泉崎村史「目で見える泉崎村のあゆみ」が発行され半世紀が経過しようとしている。改めて村史の編纂が必要と考えるが村の見解を伺う。
3	安藤茜議員	1. 体調や心身の不調の子どもたちや保護者への対応	現在、本村の中学校、小学校へ通っている子どもたちで、身体、心身の不調、登校時の抵抗などで毎日学校へ通えていない子どもがいます。 また、心療内科へ受診したくても病院によっては、半年以上待たなければならず、保護者のかたも大変苦勞しています。 ①現在、各学校の状況について伺います。 ②今後、学校内にサポートルームの設置及び常駐する専門教員の配置について伺います。
4	木野内悟議員	1. 村公用車について	5月6日に磐越道にてバス事故が発生し高校生1名が死亡、17名が重軽傷を負った痛ましい事故がありました。そこで村公用車における管理体制を伺います。 ①職員又は関係者が運転する場合の規定又は、車両において、どの様な管理になっているのか伺います。 ②外部の方がマイクロバスなどを借りた場合の規定又は、車両において、どの様な管理になっているのか伺います。
		2. 農業について	スマート農業が普及しつつある中、県もRTK基地局を県内11カ所に設置し、スマート農業を後押ししておりますが、小規模農家や、費用負担が大きいという理由でGPS機能を付けられない農家もおります。離農を防ぐ対策として村の助成も必要と考えますが見解を伺います。
5	長久保孝行議員	1. 給食センター建設事業について	①建物建設予定の進捗状況について伺う。 ②原油高騰に伴う建設費の見直しがあるのか伺う。 ③当初予定の令和9年度4月からの給食提供に変更はないか伺う。
		2. 住所の大字・小字簡素化及び地名変更に関する	①アンケート調査の回収状況について伺う。 ②アンケート調査の集計完了時期及びその後の方針を伺う。